

失敗作を売れ！ [会社の中にダメな技術はない。 ダメな商品があるだけだ!!]

～企業事例を用いて、知的財産と企業との関係性を分かりやすく解説！～

「知的財産」と聞くと、発明や特許のような「高度な技術力や多大な投資が必要なもの」「特定の大企業が特別に所有するもの」というイメージを持つ方が多く、当然に、多くの企業が知的財産を「自社には関係がないもの」「自社とはかけ離れたもの」と誤解しています。

しかし、実は、知的財産と無関係な企業は存在せず、そういった方たちのほとんどは知的財産の「本来の意味」に触れる機会に巡り合わなただけなのです。

そこで、本セミナーでは、失敗作からの逆転劇でヒット商品を生んだ様々な企業の事例を紹介しながら、知的財産にかかわる方はもちろんのこと、知的財産に触れる機会が全くない方でも楽しんで知的財産と企業との関係性が理解できるように、知的財産とはどのようなものかをお伝えするセミナーです。

**会員
無料！**

日 時 11月21日（水） 午後2時～4時

会 場 大阪商工会議所 北支部 会議室（最寄駅：地下鉄「南森町」1番出口西へ徒歩100m）
大阪市北区西天満5丁目1-1 ザ・セヤマビル2階

講 師 吉田 さつき氏（WIS知財コンサル株式会社 代表取締役社長）



【講師紹介】大阪府箕面市生まれ。早稲田大学教育学部社会教育学科卒。卒業後、特許事務所に入所。商標関連業務、総務経理業務、ならびに特許事務部門のマネージャー業務を経験。2014年 WIS 知財コンサルを設立。知財関連の総合アウトソーシングサービスの提供を行っている。AIPE 認定 知的財産アナリスト(特許)[認定No.000482]。

主な内容

1. 失敗作からの逆転劇

- (1) 失敗商品の使用方法を変えた例
- (2) 失敗作から新技術が生まれた例
- (3) 売れない商品のデザインを変えた例
- (4) 思い切ってやってみたらうまくいった例

2. 事例からわかる成功する製品・サービスの在り方

- 3. 知的財産の本当の意味
- 4. 知的財産権の重要性

定 員 30名（申込先着順にて受付）※大阪府内の中小企業対象、1社2名様まで。

受講料 会員の方：**無料**、特商・一般の方：5,000円

申込方法 大阪商工会議所北支部まで、下記申込書に必要事項をご記入の上
FAXにて「6130-5113」までお申し込み下さい。

※なお受講受けさせていただきました方には開講前1週間前後に受講票をFAXさせていただきます。

お問合せ先 電話番号「6130-5112」（担当：清田・福留まで）

申込書

大阪商工会議所 北支部 行（FAX 6130-5113）個人情報につき、番号のお間違え無きようお願いいたします。

11/21(水)失敗作を売れ！ [会社の中にダメな技術はない。ダメな商品があるだけだ!!] **受講申込書（HP）**

事業所名		会員番号	
所在地	〒	業 種	
電 話	FAX	e-mail	
フリガナ 氏 名	資本金	万円	従業員数 人

※ご記入頂いた情報は、大阪商工会議所からの各種連絡・情報提供（Eメールでの事業案内含む）のために利用させていただくのをはじめ、大阪府、講師には参加者名簿として配布いたします。

◆本事業は大阪府の小規模事業経営支援事業費補助金の一部を受けて実施しているため、大阪府へ実施報告をいたします。講習会参加の際には、必ずアンケートにご協力賜わり、事務局まで提出ください。アンケートの提出に関しましては、メール・FAX等でご連絡申し上げることもございます。ご了承ください。